



関孝弘 ピアノ・トークコンサート 音楽様式の変遷「バロックから近現代まで」

BAROQUE → MODERN TIMES

- ◆ 日時： 2025年11月23日(日) 午後2時から1時間程度 (開場は30分前)
- ◆ 会場： 東京富士美術館／本館 ミュージアムシアター
- ◆ 出演： 関孝弘 (ピアニスト)
- ◆ 内容： イタリア文化勲章受章の国際的ピアニスト・関孝弘さんが、イタリアバロックから古典・ロマン・近現代まで「ヨーロッパ音楽の歴史」を音でたどるコンサートです。“澄み切った”音で奏でる名曲の数々をお楽しみください。
- ◆ 曲目： 《バロック》スカルラッティ／2つのソナタ
《古典》 モーツァルト／一本指のワルツ、トルコ行進曲
《ロマン》 ショパン／ポロネーズ、ノクターン、幻想即興曲
《近現代》 カゼッラ／野蛮なスタイルで、ヴェッキアート／マーコラ宮殿、夜のヴェローナ
《バロック&近現代》バッハ＝ブゾーニ／シャコンヌ ※曲目・曲順は当日変更になる場合があります。予めご了承ください。
- ◆ 料金： 無料 (ただし、展覧会の入場料金が必要です)
- ◆ 定員： 150名 (対象年齢：小学生以上)
- ◆ 申込： 不要・先着順 ※当日、13:30までにミュージアムシアター前にお並びください
- ◆ 出演者プロフィール



◆ 関孝弘 (ピアニスト) Seki Takahiro

ソロリサイタルで東京文化会館大ホールを満席にする実力ピアニスト。
透徹された響きの美しさには定評がある。

東京芸術大学卒業・同大学院を修了。1979年よりイタリアのプレーシャ
国立音楽院に留学。在学中から数々の国際コンクールに上位入賞。
その後、各国の音楽祭に招待され活動はヨーロッパ全土に及ぶ。1988～
2005年まで東京芸術大学講師を務める。

“芸術の宝の都”イタリアの「ピアノ作品」を意欲的に紹介しており、本邦初
演も多数。CDは25タイトル、楽譜も多数出版されている。

夫人との共著「これで納得！よくわかる音楽用語のはなし」は異例のベスト
セラー、ロングセラーを続け、中国語にも翻訳出版されている。

また、長期にわたる日伊の往復生活の経験から生まれたエッセー「ブリッラ
ンテな日々」も出版。イタリア人が持つ自然で文化的な生活感覚、生きる情
熱や美への感性を通して、“自分らしく輝く”ためのヒントを伝える一冊とし
て、各界に大きな反響を呼んでいる。

2011年、イタリアの音楽文化を広めた多大な功績が認められ、イタリア政
府から大統領によって文化功労勲章「コメンダトーレ」が叙勲された。
2014年にはイタリアのフィナル・リーグレ市から名誉市民の称号が授
与された。

2001年より始まった東京文化会館大ホール「ソロリサイタル」シリーズは第19回を数え、毎回満席の聴衆を魅了している。
さらに、難病の子どもたちのための支援チャリティーコンサートを開催するなど、夫人と共に社会貢献活動にも積極的に取り組
んでいる。
現在、パルマ・ドーロ国際ピアノコンクール(イタリア)審査委員長、スマイル・オブ・キッズ理事、松阪市ブランド大使を務める。
(関孝弘ホームページ <http://www.mt-brillante.jp/>)